



9月取手市議会
9月2日～18日

子育て教育 医療・福祉の拡充 農業と食料守れ

日本共産党

9月市議会は、2025年度一般会計（歳入548億1,712万円、歳出530億8,329万円）をはじめ各種特別会計決算など審査しました。

市は、取手駅西口と桑原

開発を2大重点政策とし、市民の暮らしや生活基盤整備は後回しにしています。日本共産党は、市財政を圧迫し市政全般に悪影響を与える2大開発偏重の政策転換を求めました。

まちづくりは住民を主人公に

日本共産党がこの9月全市民対象に実施したアンケートでは、取手駅西口・桑原開発について「市の情報公開が必要」との声が圧倒的に多く示

されました。計画の策定も開発手法もトップダウン、市民への説明責任も果たさず、地権者の合意にも至らない中、事業は行き詰まっています。

取手駅西口開発（区画整理6.5ha 内再開発0.5ha）

区画整理に220億円 再開発区域に公費投入すでに100億円

加増みつ子市議



A街区再開発は、地権者の7割が再開発から離脱（20人→6人へ）。「開発手法と合意形成の失敗が、事業の遅れと事業費の膨張を招いた」との加増みつ子市議の追及に「市が責任を負うというご指摘は当たらない、撤回はしない」と開き直っています。

繰り返される事業変更で、現在計画事業費は187億円に。市は、補助金と図書館等公共施設導入に約100億円の公費投入を予定。物価高騰が続く中、さらなる事業費膨張は避けられません。



左側に駅ビル
駐車場から手前にA街区再開発事業用地0.5ha

桑原開発（65haに商業施設等）計画は破綻 営農継続か市街化での土地利用か、地権者主体の選択で

事業協力者イオン辞退で、2026年5月の業務代行者選定も進まず、事業の先行き不透明感は増すばかりです。

地権者の不安をよそに、事業推進の姿勢を改めず強気を装う市に、加増みつ子議員は

「地権者を翻弄するもの」と、市の対応を批判。地権者の営農への思いや、土地利用への意向を受け止め、区画整理区域縮小など抜本的な見直しを求めました。

台風前の稲刈りで被害を免れた桑原開発南側水田（国道6号と常磐線間）10月1日撮影



災害から命と暮らしを守る街取手を

防災井戸設置等避難所の整備拡充を

大地震時で断水となった場合水道が1か月以上も復旧されない可能性があります。

取手市は家庭用井戸を災害協力井戸として確保していますが7月の熊本地震では4000件以上の家庭用井戸が使用できなくなりました。一方で、行政や民間企業が設置した防災井戸が生活用水として使用され、被災者を守りました。守谷市では、全小中学校と指定避難所に防災井戸が設置されています。

本田かずなり議員は、避難所への防災井戸の設置を求め、併せて、エアコンの無い避難所へのエアコン設置で、すべての指定避難所へのエアコン完備を求めました。



本田かずなり市議

低地（浸水想定区域）こそ身近に避難所設置を



遠山ちえ子市議

藤代地域一帯が低地のため水害時の避難所は必須です。

遠山ちえ子議員の質問に対して、市は「開設しない」と答弁防災センター看板に【河川防災センター 避難場所➡】が記され、藤代庁舎裏には4階の屋上に向けて【避難階段】（写真）



藤代庁舎裏に設置されている避難用らせん階段

が設置されていますが、避難所指定がされていません。

引き続き防災減災および避難所対策に全力で取り組みます。

西浦・北浦川越水被害の早期改善を要請 9月30日 茨城県竜ヶ崎工事事務所へ

9月21日の25号台風によって旧陸前浜街道等市内55ヶ所で道路冠水、通行止め20件住宅への浸水など被害が発生しました。

その後も西浦・北浦河川は増水状態で、越水が危惧されています。旧藤代町の時から排水問題では「両河川の改修」が大きな課題でした。県工事事務所は「一自治体一河川改修」とし、

相野谷川優先で進めています。両河川の早期抜本改修と、速やかな浚渫（しゅんせつ）工事の実施を求める日本共産党に対し県竜ヶ崎工事事務所は「北浦川改修へ常磐線交差区域の拡幅整備への設計協議を始めた」と回答しました。

引き続き両河川の早期整備を求めています。

県工事事務所担当課長（手前）2人と協議する
日本共産党市議団

左から

遠山 ちえ子市議

加増 みつ子市議

本田かずなり市議



2027年度取手市予算編成への 要望書を市長へ提出

取手市民アンケートへの
ご協力ありがとうございました

日本共産党取手市委員会が9月1日～30日まで実施したアンケートは、市内32,000世帯に配布し30日までに封書で484通、ネットアンケートと合わせ、550人から回答が寄せられました。その後も返信が続いています。

お寄せいただきましたアンケートには、災害からのちと暮らしを守ること、子どもの医療費無償化、医療・介護の負担軽減、地域公共交通を便利に、農業・食料守れ、

開発問題で予算の使い方と情報公開など、市民の切実な要望があふれています。

日ごろから日本共産党に寄せられている要望と合わせ、アンケート後続分の1部を除きとりまとめた要望項目は250件になりました。

10月6日、日本共産党市議団は、これらを予算要望第1次分として市長に提出しました。

引き続き市民要望の実現に皆さんと力合わせ全力を尽くします。



市長あて2027年度予算要望書を副市長に提出する党市議団 10月6日

要望書を詳しく



農と食を守る所得補償制度創設を

米が店頭から消え、価格が高騰した「令和の米騒動」から一転して今年は米価が急落しています。

昨年の猛暑、今年の長雨と異常気象が続く、資材や燃料・機械が高騰する中、農業従事者の高齢化が進み、「不安定な米価では、これ以上農業を続けられない」と離農する人も増えるのではないかと心配です。

日本共産党取手市議団は、国に向けて「農業と食料を守るための所得補償制度の創設を求める意見書」を提案しましたが、残念ながら否決されました。

日本の食料自給率は37%と大変低く、不安定な輸入に頼っているのが現状です。

農家と消費者を守るため、国の農業政策を改めさせるよう声を上げていきましょう。

稲刈り直前の豪雨で被害を受けた水浸しの水田（萱場地域9月22日撮影）



国保基金40.5億円、不当会計改め 国保税引き下げ・後期高齢者支援を

取手市の国保会計は現在、基金積み立て40.5億円（一世帯28.2万円）。取り過ぎた国保税を長年ため込んだ結果であり、速やかに納税者（国保加入者・元加入者）に返還するのは税財政制度の基本です。

日本共産党は、ため込んだ基金をはき出し、国保税引き下げ

と、長年国保税を払い続けてきた後期高齢者への還元による支援を求めています。

市は、「県の保険税統一化の際の、保険税の値上げ抑制に活用する」と繰り返すのみ。これまでの国保加入者と現在の国保加入者に将来の国保財政への実質的な負担を求めるものです。

物価高から暮らしを守ろう！ 消費税一律5%へ、軍拡政治にノー！

物価高騰が続く、多くの国民が日々の暮らしに深刻な悩みを抱えています。ところが、今回の内閣改造で最優先しているのは、国民の生活支援ではなく、「戦争できる国家づくり」のさらなる加速です。

高市改造内閣では、巨額の大軍拡を正当化するため、経済安全保障推進法などを盾に民間企業や研究を軍事協力へ組み込む「政府総動員」の体制づくりが狙われています。その一方で、深刻な「政治とカネ」・裏金問題に対する反省は全くなく、さ

らに、民意を歪める議員定数削減の動きまで持ち出すなど国民の声を無視した政治の私物化が続いています。

いま政治がやるべきことは、戦争準備への道を進むことではありません。大企業や富裕層への税制優遇を見直し、消費税を一律5%に減税して年間12万円以上の減税で国民の暮らしを守ることです。

民主主義を踏みにじり、平和なくらしを脅かすこの高市暴走政治に、いまこそハッキリとノーの声を突きつけましょう！

そのお金で救えるものはたくさんある。

濡れ手にあわの税金山分け、政党助成金315億
高市内閣の広報費、昨年の10倍72億円を要求、
政府広報費が79億円から280億円へ大幅増へ。

高額療養費は
70億円削減

国民が物価高で苦しむ中、努力せず巨額の税金に依存する政党助成金は、政治家の金銭感覚を麻痺させ、腐敗や理念なき離合集散の温床となっています。

日本共産党は、国民の痛みを背を向ける税金山分けのこの仕組みを厳しく告発し一切の政党助成金を受け取っていません。

自主的な党費と寄付で活動する党だからこそ皆さんの願いに寄り添うことができます。

日本共産党は、この制度の即

時廃止を強く求めています。

また、多額の広報予算でマスコミを支配し、憲法改悪を目論む高市首相と政府自民党のたくらみを認めるわけにはいきません。

政党助成金26年各党への交付額			
共産	廃止を求めて受取らない		
自民	153.6	公明	14.0
立民	31.2	れいわ	7.0
維新	28.2	みらい	5.7
国民	27.2	保守	3.0
中道	23.4	社民	2.3
参政	19.9	単位億円	

入場無料 楽しさ満載

どなたも自由にお出かけください。

“自由と平和”
語りうたう

2026 JCPとりで
ふれあい
フェスタ

11月15日(日)

AM10:00～PM2:30

取手ウェルネスパーク
【JR取手駅西口】



語りう！
自由と平和



暮らしと経済 今、政治は
宮本徹元衆議院議員



加増みつ子

本田かずなり

遠山ちえ子

あおぞら歌声喫茶
響かせよう！
故郷・平和のうたごえ
トランペットソロ バンド
民謡と和太鼓 太極拳

うたおう！
自由と平和

ちびっ子広場

模擬店

無料法律相談

パザール

健康チェック

他にも

主催：JCPとりでふれあいフェスタ実行委員会